

学ぶところが輝く学校

茅ヶ崎市立汐見台小学校

学校だより 3月号②

令和6年 3月 18日

校長 楠山 小百合



6年生 ご卒業おめでとうございます!! ～中学校でも学ぶところが輝かせて～



卒業式会場を使って6年生とお別れをした『6年生お見送りの会』

暖かい日差しを感じるが多くなってきた今日この頃。三寒四温の時季を過ぎ、春がすぐそこまできていることを感じます。明日は、いよいよ6年生が汐見台小学校を巣立っていく卒業式です。この1年間、さまざまな活動の中で汐見台小のリーダーとして活躍してくれた6年生。1～5年生の子どもたちは、3月14日（金）に6年生とのこれまでのかかわりを振り返りながら、お別れをしました。



1年間の縦割りグループに分かれてのお別れの会「スペシャルなかよしのわ」では6年生との最後のふれあい活動をした後、卒業式の会場を使って「6年生お見送りの会」を行いました。各学年からの6年生への感謝の歌や言葉、6年生からのメッセージと合唱。6年生をじっと見つめながら聴いている姿が印象的でした。6年生には、中学校へ行っても「学ぶところが輝かせて」学校生活を過ごしてほしいと思います。



『保育園との交流』&『卒業給食』

2月28日（金）に、湘南キッズステージとフィートリッチ・フィールズ・緑が浜の園児の皆さんが来校しました。6年生は、4月に1年生になる園児の皆さんに学校の中を案内したり、みんなでゲームをしたりして楽しく交流していました。汐見台小を卒業する先輩として、これからの学校生活を楽しく過ごしてほしいと願いをこめて、小学生のバトンを渡しました。



また、同じ日に「卒業給食」を行いました。卒業式の前に給食調理場の職員の心のこもったスペシャルメニューでの給食です。

今回は、『パティスリーオバイサン』にご協力いただき、スペシャルケーキも登場。中学校給食は始まって、卒業したら食べられない汐見台小のおいしい給食を、6年間の思い出とともにじっくり味わいました。



『学校評価アンケート』にご協力ありがとうございました

昨年11月22日（金）から12月9日（月）にかけて『学校評価アンケート』を実施いたしました。お忙しい中、多くの保護者の皆様にご回答をいただき、ありがとうございました。今回も家庭数ではなく、在籍されているお子様一人ひとりについてご回答いただきました。兄弟姉妹がいらっしゃるご家庭では複数の回答となりお手数をおかけいたしました。



詳細については次頁以降でお知らせいたしますが、各項目とも概ね高い評価をいただいたことを嬉しく思います。また、一方で今後の課題となる事項も見受けられました。皆様からいただいたアンケートの結果については、教職員だけでなく学校運営協議会の委員の皆様とも共有させていただき、今後のよりよい学校づくりのために生かしてまいります。引き続き、汐見台小学校の教育活動への保護者の皆様のご支援とご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。



なお、今年度につきましても、次頁からの書面をもちまして学校報告会に代えさせていただきます。ご承知おきください。

アンケートの結果につきましては、2～4ページをご覧ください

令和6年度 学校評価アンケートの結果について

保護者のアンケートから

○ほとんどの設問において、9割前後の肯定的な回答をいただきました。

『汐見台小学校の教育について』

○【設問1～9】において、すべての項目で9割を超える肯定的な評価をいただきました。

特に【設問6】「学校だより、学年だより、学級だより等を通して家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。」と、【設問9】「小規模校の良さを生かした教育を行っている。」については、肯定的評価の回答の中でも「よくあてはまる」の割合が高く、評価していただきました。また、前年度に比べ「よくあてはまる」割合が高くなったものとしては、【設問7】「学校は、地震、台風、火災や不審者対応、登下校指導等安全教育に取り組んでいる。」があげられ、10ポイント以上高くなりました。

今年度は、地震発生時の避難について市役所防災対策課からのご助言もいただき、より安全な避難について見直しを行いました。子どもたちが安心・安全に学校生活が過ごせるように引き続き努めてまいります。

『職員について』

○【設問10～13】において、すべての項目で9割を超える肯定的な評価をいただきました。

特に【設問10】「学校は、保護者からの問い合わせや、休んだ児童への連絡等、誠実な対応を心がけている。」において、「よくあてはまる」と高く評価していただいた割合が前年を5ポイント上回りました。引き続き、ご家庭との連携を大切にしていきながら、職員間でも情報を共有し、チームとしてよりよい指導につなげていけるよう努めてまいります。

『子どもの生活と学びの習慣化・保護者の振り返りについて』

○【設問17・21・22・24】において肯定的な評価の割合が高いことがわかります。保護者の皆様が、あいさつや朝食をきちんと食べること、交通ルールなどについて、お子さんと話す機会を大切にしながら、ご家庭でも気を付けていることがうかがえました。

一方で【設問16】では、朝起きることに関して、【設問14・15・18】では、家庭学習や読書、テレビ・ゲーム・パソコン等の利用時間などについて、保護者の皆様の中には、児童が自ら取り組んだり、約束を守ったりすることなどに課題を感じられていることもうかがえました。食育や安全教育、読書活動について、ご家庭と同じく学校でも力を入れて取り組んでいるところです。読書活動としては、保護者の方々にも多数ご協力いただいている「朝の開き読み」や読書活動支援員によるブックトーク、給食の時間の「お昼のおはなしの時間」があげられます。

引き続き、児童が自ら主体的に取り組めるように、ご家庭と連携して進めてまいります。

児童のアンケートから

『学校・先生について』

○【設問1】「学校は、楽しいですか」に、学年によって違いはあるものの8割の児童が肯定的な回答をしています。

保護者のアンケートでも【設問4】「わが子は、楽しそうに学校へ通っている」に9割以上の肯定的な回答をいただいています。児童と保護者の傾向はおおむね一致はしているものの、否定的な回答をしている児童が2割いることを教職員が認識しなければなりません。引き続き、児童がいきいきと活動できるよりよい学級づくり、授業づくりに努めてまいります。

○【設問2・3・4】の学習面についての回答では、学年が上がるにつれて、肯定的な回答の割合が下がっていく傾向が見られました。「自分の考えをもち表現できる子どもの育成」を目指して学校では教育活動に取り組んでいます。基本的な「聴く」ことを大切にし、自分の考えをもって「話す」「書く」などをとおして表現できる力を伸ばしていけるよう努めてまいります。

○【設問12・13・14】そうじや係活動、学校のきまりを守る等については、全体として肯定的な回答が多く見られました。学校生活における役割や規範意識などについては、さらに児童の一人ひとりが健やかに成長できるよう学校全体で取り組んでまいります。

